

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当り8.46人とやや増加しました。

なお、基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果では、例年に比べノロウイルスの報告が多い状態が続いています。感染性胃腸炎の集団発生を予防するために、福祉施設・保育園・学校などの集団生活の場では、手洗いを徹底するなど特に注意が必要です。

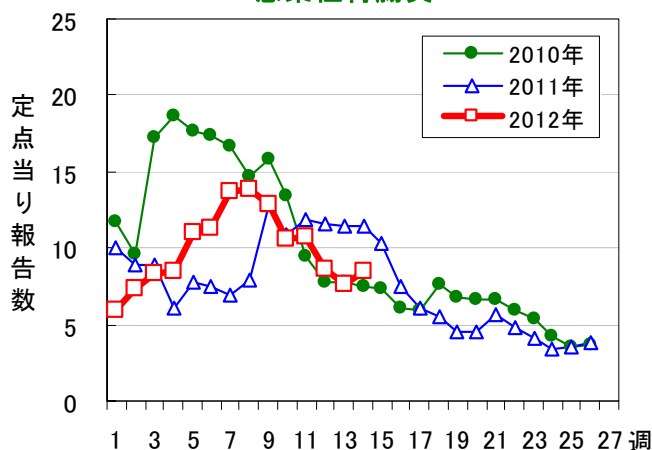
2. インフルエンザ

定点当り1.70人と減少しています。終息に向かっていると考えられますが、ここ数年、春休み後に再び増加する傾向にありますので、今後の動向に注意が必要です(次頁参照)。

3. 水痘

定点当り1.54人と増加しています。

感染性胃腸炎



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	63	1.70	4.37	▲	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.06	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.27		流行性耳下腺炎	1	0.04	0.72	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.92	1.29	◻	RSウイルス感染症	3	0.13	0.02	
感染性胃腸炎	203	8.46	8.62	◻	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
水痘	37	1.54	1.57	▲	流行性角結膜炎	7	0.88	0.78	
手足口病	-	-	0.67		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	7	0.29	0.34		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	8	0.33	0.58		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.20	
百日咳	3	0.13	0.15		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	14	102	女性(10歳代)・3人、女性(20歳代)・8人、女性(40歳代)・1人、女性(70歳代)・2人
4	A型肝炎	1	2	男性(50歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レン サ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギーナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	第10週	267	3	34	254	38	-	11	11	3	-	2	3	-	5	-	-	9	-
	第11週	177	3	43	257	34	1	6	14	2	1	3	2	-	4	-	-	3	-
	第12週	142	3	22	208	28	-	7	11	3	2	3	4	-	6	-	-	3	-
	第13週	103	6	25	182	24	-	1	5	2	-	2	5	-	7	1	-	4	-
	第14週	63	5	22	203	37	-	7	8	3	1	1	3	1	7	-	-	2	-
定点当 り	第10週	7.22	0.13	1.42	10.58	1.58	-	0.46	0.46	0.13	-	0.08	0.13	-	0.63	-	-	1.29	-
	第11週	4.78	0.13	1.79	10.71	1.42	0.04	0.25	0.58	0.08	0.04	0.13	0.08	-	0.50	-	-	0.43	-
	第12週	3.84	0.13	0.92	8.67	1.17	-	0.29	0.46	0.13	0.08	0.13	0.17	-	0.75	-	-	0.43	-
	第13週	2.78	0.25	1.04	7.58	1.00	-	0.04	0.21	0.08	-	0.08	0.21	-	0.88	0.14	-	0.57	-
	第14週	1.70	0.21	0.92	8.46	1.54	-	0.29	0.33	0.13	0.04	0.04	0.13	0.13	0.88	-	-	0.29	-
全国	第12週	14.21	0.21	1.85	6.83	1.44	0.08	0.14	0.46	0.02	0.01	0.49	0.30	0.02	0.43	0.02	0.03	0.74	0.02
	第13週	10.15	0.21	1.69	7.06	1.24	0.08	0.16	0.50	0.02	0.02	0.49	0.26	0.01	0.45	0.02	0.03	0.71	0.03

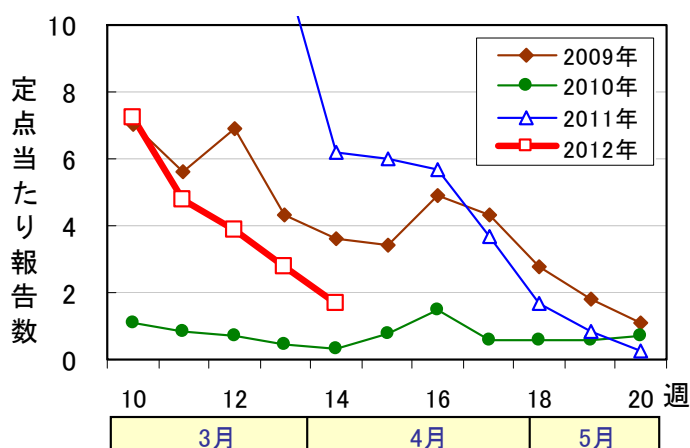
■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	胃腸炎 嘔吐 無熱性痙攣	1	女	2012/02/25	糞便	/ロウイルスG2群
感染性胃腸炎	発熱(38.2) 嘔吐 下痢	24	男	2012/03/01	糞便	/ロウイルスG2群
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0)	1	男	2012/01/19	鼻汁(拭い液)	パラインフルエンザウイルス1型
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0)	1	男	2012/01/19	鼻汁(拭い液)	アデノウイルス2型
その他の消化器疾患	腸重積	0	女	2012/02/01	糞便	アデノウイルス41型
その他の消化器疾患	腹痛 腸重積	3	男	2012/02/19	糞便	アデノウイルス2型
その他の消化器疾患	血便 嘔吐 下痢 腸重積	0	女	2012/02/20	糞便	アデノウイルス2型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるインフルエンザの流行状況



広島市では、ここ数年、春休み後に新学期が始まると、インフルエンザの報告数が再び増加し、小規模な流行が5月ごろまで続く傾向にあります。

また、昨年は、集団かぜによる学級閉鎖等が、4月以降も10件報告されています。

引き続き健康管理に注意し、手洗い・うがいの励行など感染予防対策に心がけてください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第14週(4月2日～4月8日)